

	*平均点が75点以上80点未満の者・・・一年間当たり2単位まで増加可能 注) 平均点=各修得科目(得点×単位数)の総和/修得総単位数
--	---

注1) 上記の進級要件及び卒業要件のとおり、進級及び卒業のために必ず単位を修得しなければならない科目があります。詳しくは、学生便覧(岡山大学ホームページ→教育・学生生活・就職→大学におけるルール→学生便覧)でご確認ください。※該当する入学年度の学生便覧をご覧ください。

注2) 成績表の評価欄に「履修中」と表示されている授業科目は、2月25日までに成績が確定していないことを示します。

注3) 成績表の卒業要件単位数は、工学部では空欄の設定となっています。卒業するために必要な単位数は上記表中に記載のとおりですが、詳細は該当する入学年度の学生便覧をご確認ください。

注4) 本学工学部においては、入学時オリエンテーション、教員の面談等、学生の修学指導について鋭意努力しておりますが、父母等の皆様におかれましても、まず、学生とよく話し合ってくださいよう、ご協力方よろしくお願いいたします。その上で修学上のご相談等がございましたら、所属学科・コースの学生生活委員(1年～3年生)又は指導教員(4年生)等が対応しますので、お尋ねの際は、下記お問い合わせ先までご連絡願います。

注5) 各授業科目への出席状況や大学への登校の有無は、お答えしかねる場合がございますので、ご容赦願います。

【お問い合わせ先】

〒700-8530 岡山市北区津島中三丁目1-1
岡山大学自然系研究科等学務課工学部担当
電話 086-251-8019

※お問い合わせの内容によっては、少し時間をいただく場合があります。その際は、折り返し、本学部から連絡いたしますので、ご了承ください。

事項	単位数等
3年次実験履修要件 (3年次進級要件)	履修する年度の前年度末時点で、2年以上在学しているとともに以下の基準の全てを満たすこと。 ①卒業要件単位の総修得単位数が、60単位以上であること。 ②所属しているコースにより、以下の要件を満たすこと。 【機械工学コース】 専門基礎科目の工学基礎実験実習、学科専門科目の機械工作実習Ⅰ、Ⅱ(平成26年度入学生は機械工作実習)と基本機械システム製図、コース専門科目の創成プロジェクトの単位を修得済みであること。 【システム工学コース】 教養教育科目の情報処理入門1、2(平成26年度入学生は情報処理入門)、専門基礎科目の工学基礎実験実習、学科専門科目の機械工作実習Ⅰ、Ⅱ(平成26年度入学生は機械工作実習)の単位を修得済みであること。
特別研究申請要件 (4年次進級要件)	申請する年度の前年度末時点で、3年以上在学しているとともに以下の基準の全てを満たすこと。 ① 教養教育科目の高年次教養(工学倫理、技術表現法)を除く卒業要件単位(30単位)(平成26年度入学生は教養教育科目のすべての卒業要件単位(32単位))を修得済みであること。 ②卒業要件単位の総修得単位数が、102単位以上であること。 ③所属しているコースにより、以下の要件を満たすこと。 【機械工学コース】 創造工学実験(平成26～28年度入学生は創造工学実験Ⅰ、Ⅱ)の単位を修得済みで、かつ3年次までに配当されたすべての必修科目と機械工学コース専門科目選択Aの未修得単位の合計が8単位以下であること。 【システム工学コース】 システム工学総合Ⅰ、Ⅱ、システム工学演習、基本機械システム製図の単位を修得済みで、かつ3年次までに配当された専門教育科目の必修科目の未修得単位が8単位以下であること。
卒業要件単位数	124単位 教養教育科目は、34単位 (平成26年度入学生は32単位) 専門基礎科目は、18単位 (平成26年度入学生は22単位) 学科専門科目は、45単位 (平成26年度入学生は46単位) コース専門科目は、27単位 (平成26年度入学生は24単位)
履修登録の上限設定	1年間あたり上限単位数 60単位 上限単位数について、「特別研究」、「卒業要件外単位として扱われる教員免許取得に必要な科目」、「自然科学の補習授業」、「グローバル人材育成特別コースを修了するために必要な科目」、「インターンシップ」、「語学検定試験による単位認定」、「他大学等で履修した科目の単位認定」、及び夏季・冬季・春季集中科目は除く。 また、前年度の成績が優秀な学生は、その年度に限り以下のとおり上限単位を超えて履修することができる。 対象者：前年度に38単位以上を修得し、以下の条件を満たす者 *平均点が80点以上の者・・・一年間当たり4単位まで増加可能